



# 予算特別委員会

委員長 瀬戸口和幸

## 議案審査状況

本委員会では、平成十九年度一般会計補正予算（二億七千二百二十四万六千円）および平成二十年度一般会計予算（二百八億千七百万円）について審査した。

審査の結果、両議案とも全案可決した。

審査の中で出された主な質疑と答弁は次のとおり。

**Q** 平成六年の固定資産評価替え時の処理状況は旧郷ノ浦町時代から既に十四年経ても経過しているが和解されていない。早急に対応すべき。

**A** 早急に対応する。

**Q** 市有料駐車場の利用度と使用料の一元化を

利用率が四割と少なく、未利用区画の公募をすべき。また、駐車場区画の

広さは同じでも使用料の差がある。一元化すべき。

**A** 指摘のとおり改善する。

**Q** 委託料の軽減を

合併時から指摘されながら、各種委託料総額約十一・五億円を計上しているが、OA機器の導入に伴って事務の効率化が進められている中、自助努力を早急にすべき。

**A** 精査する。

**Q** 公営住宅建設の内容は

**A** 白水団地六戸、上町団地八戸。

**Q** タイワンス捕獲単価は

**A** 平成十九年捕獲数の激減により、十八年度の単価（八百円）で計上。

**Q** 松食い虫防除へ民間ボランティアの活用は

**A** 危険な作業につき困難。

**Q** 市民病院の任期付職員、すなわち管理監および総看護師長の雇用は

**A** 早急に対応する。



本年4月1日より病院事業管理監に就任された市山勝彦氏



新築された白水団地（石田町石田西触）

議員  
発議

吉岐市議会議員の報酬の特例に関する  
条例の一部を改正する条例の一部改正

可決

提出者 吉岐市議会議員 牧永 護

賛成者 吉岐市議会議員 中田 恭一、瀬戸口和幸、近藤 団一、赤木 英機

**市議会議員報酬の5%減額期間を下記のとおり  
任期満了時まで、さらに引き続き延長します！**

平成17年10月1日から平成20年3月31日まで（2年6カ月）



平成20年4月1日から平成21年8月6日まで（1年5カ月）

※今回の改正により、H17. 10. 1からH21. 8. 6までの3年11カ月で、議員報酬の削減額は、合計 **1,872万9,500円** になります。